



宮永岳彦記念美術館だより

2024 7月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室



宮永岳彦 何者？

2024. 5/18 (土) ~ 12/1 (日)

展示作品より今月の一点
《 黎 》



美術館の絵画展などで「リトグラフ」という表記を目にしたことがある方は多いと思います。

リトグラフとは、平らな石や金属板の上に描画して印刷する版画のことです。版面を彫ったりせずに、平らな版面のまま印刷するので平版画と呼ばれています。リトグラフは水と油の反

発する性質を利用する化学的な版画なので、描写したものをそのまま紙に刷ることができます。

作業工程が多く時間もかかりますが、多色刷することによって、艶のある独自の質感や複雑な色合いを表現することができるのです。

宮永はリトグラフの全ての版を自身が直接描いていたそうです。この作品の繊細で瑞々しいタッチは、宮永の色彩感覚の豊かさと素描力の確かさの相乗効果で生まれたものといえるでしょう。

女性の肌には艶と透明感があり、目鼻立ちは細い線で丁寧に描かれています。頭髮とドレスは、ボリュームが感じられ、色の重ね方に宮永独自の技法が見られます。

油彩画には無い軽やかさと重ねた色刷りの味わいをじっくりとご鑑賞ください。

制作年不明 リトグラフ

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円引き)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
開館時間 ・午前10時から午後7時 (入館は午後6時30分まで)

7月の休館日: 1日(月) 8日(月) 16日(火) 22日(月) 29日(月)

市民ギャラリーのご案内 入場無料

KEI 押し花倶楽部 押し花展示会

7月19日(金)~7月21日(日)
10:00~17:00 (最終日16:00まで)

辰年にちなみ押し花で龍を作ってみました。それぞれ、作者の思いの込められた龍たちをお楽しみください。

千田 肇 展

7月23日(火)~7月28日(日)
10:00~18:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

絵と立体を特に区別しない。思いつきはすぐにやる。この方針で常から取り組んでいる作品を展示します。

第13回 しろひげ塾 塾生展

7月30日(火)~8月4日(日)
10:00~17:00 (初日13:00から 最終日15:00まで)

スケッチ倶楽部 しろひげ塾の第13回塾生展です。秦野の観光スポットのスケッチ水彩画50点余りの展示です。

8月の市民ギャラリー展覧会の予定

秦野美術協会(絵画展)

8月27日(火)~9月1日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。

※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。



美術館 ワクワク探検 Vol. 29

丹沢の動物を描こう

~秦野ビクターセンターのはく製を使って~

と き : 8月10日(土) 午前10時~正午
と ころ : 宮永岳彦記念美術館 市民ギャラリー
対 象 : 市内在住の小・中学生20人 (申し込み先着順)
内 容 : 動物のはく製を使って絵の描き方を学びながら
スケッチします

費 用 : 200円 申し込み: 7月16日(火) ~

問合わせ: 文化振興課 TEL 0463-86-6309

※ 詳細は広報はだの7月15日号に掲載します



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641